

金沢城公園

鶴の丸イブニングライブ

Kanazawa Castle Park Tsurunomaru EVENING LIVE

ライトアップされた金沢城公園でのミニコンサート。
多彩な出演者による演奏をライトアップの灯りと共に楽しみください。

- ご来園のお客様へのお願い
- ・発熱や強い倦怠感など体調の悪い方は、ご来園をお控えください。
 - ・マスクの着用にご協力ください。
 - ・園内では他のお客様と適切な距離を保って、ご参加ください。

日時：令和4年5月3日(火祝)、4日(水祝)、5日(木祝)、7日(土)
19:00~19:40

Date and time : May 3rd, 4th, 5th, 7th, 19:00 to 19:40

会場：鶴の丸休憩館 芝生広場 ※雨天の場合は、河北門にて行います。

Venue : Tsurunomaru Rest House

3日
(火祝)



フルート 多田 由実子



チェロ 池田 洋子



ハープ 上田 智子

4日
(水祝)

かがやきブラス



トランペット
角 允彦



トランペット
平野 愛美



ホルン
安田 健太



トロンボーン
廣瀬 大悟



チューバ
上森 菜未

石川県、富山県出身のメンバーで構成された金管五重奏。躍動と力感に溢れたブラスサウンドで、各種イベントでのコンサートに多数出演。また、小中学校へのアウトリーチ、音楽教育プログラムも積極的に実施している。

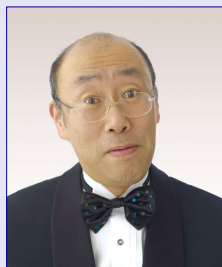
5日
(木祝)



チェロ
タチアナ・ラヴロワ



チェロ
ヤーナ・ラヴロワ



司会
青島 広志

7日
(土)



サクソフォンデュオ
筒井 裕朗・大徳 美幸



※新型コロナウイルスの感染の状況に伴い、内容の変更または延期や中止となる場合がございます。ご了承ください。

お知らせ

次回の鶴の丸イブニングライブは、6月18日(土)の19:00から予定しています。詳しくはホームページ等をご確認ください。

【主催・問い合わせ】

石川県金沢城・兼六園管理事務所

金沢市丸の内1-1 TEL: 076-234-3800



←金沢城公園の
ホームページへは
こちらから！

出演者プロフィール

3日
(火祝)



フルート 多田 由実子

金沢市出身。10歳よりフルートを始める。武蔵野音楽大学器楽科卒業。在学時に選抜され、同大学のウインドアンサンブルに所属。フルートを西上千春、佐野悦郎、故上石薫各氏に師事。金沢市管楽器ソロコンテスト第七回最優秀賞受賞。現在「フォル・ジュルネ 金沢、風と緑の楽都音楽祭」に出演する等、金沢市を中心にアンサンブル活動を行うほか、後進の育成にあたる。



チェロ 池田 洋子

石川県金沢市出身。石川県立金沢辰巳丘高等学校普通科芸術コース、愛知県立芸術大学音楽学部器楽科弦楽器コース卒業。これまでに野村幸夫、ルドヴィート・カンタ、大久保誠、河野文昭、松波恵子各氏に師事。現在は金沢、富山を中心にコンサートやレッスンをしており、ピアノトリオEclat Rougeや、県内出身若手音楽家で結成されたOTOBAKOのメンバーとして室内楽やアンサンブルにも力を入れている。



ハーブ 上田 智子

金沢市生まれ。6歳よりアリュージュハーブを始め、10歳よりグランドハーブを始める。17歳でハーブコンチェルトを演奏。1995年東京音楽大学音楽学部器楽科卒業。同大学研究科入学。研究科卒業後、97年バリのエコール・ノルマル音楽院入学。98年同音楽院を一等賞で卒業。第6回ヨーロッパ国際音楽コンクール・ハーブ上級部門で第1位。一躍注目を集める。その後パリで「メディア・エドゥミ・コンサート」に出演。また、岩城宏之指揮、オーケストラ・アンサンブル金沢の定期公演、東京公演にてソリストとして出演する他多数出演。現在、ソロ、室内楽、オーケストラ等の幅広い活動を続ける傍ら、後進の指導にあたりている。

4日
(水祝)

かがやきブラス

石川県、富山県出身のメンバーで構成された金管五重奏。躍動と力感に溢れたブラスサウンドで、各種イベントでのコンサートに多数出演。また、小中学校へのアウトリーチ、音楽教育プログラムも積極的に実施している。



トランペット 角 彦彦

洗足学園音楽大学卒業、同大学院修了。元神奈川警察音楽隊トランペット奏者。トランペットを谷津謙一、津堅直弘、高橋敦、山本英助、長谷川潤の各氏に師事。第5回岐阜国際音楽祭コンクール管楽器部門第2位、岐阜市長賞受賞。オーケストラ・アンサンブル金沢、東京フィルハーモニー交響楽団、ミラノ・スカラ座、トリノ国立歌劇場、ローマ歌劇場、英国ロイヤル・オペラ等に客演。小松市立高等学校芸術コース非常勤講師。



トランペット 平野 愛美

愛知県立芸術大学卒業。トランペットを在原豊、谷津謙一、服部孝也の各氏に、室内楽を露木薫、安元弘行の各氏に師事。オーケストラや室内楽での演奏の他、ビッグバンドや自主ライブ、アーティストのアルバムにも参加等、ジャンルを問わず活動。日本クラシック音楽コンクール審査員特別賞受賞。石川県立金沢辰巳丘高等学校芸術コース、小松市立高等学校芸術コース非常勤講師。



ホルン 安田 健太

東京藝術大学附属高等学校を経て同大学卒業、同大学院修了。東京室内管弦楽団ホルン奏者。ギターなど様々な楽器を駆使し、ジャンルレスな作曲編曲でクラシックの枠を超えた活動を行う。一人での音楽表現をライフワークとし、2020年自身脚本の一人音楽小芝居「海を知りたい男」上演、2018年自作自演ソロCD「ALONE - not alone」発売。第22回ヤマハ新人演奏会、小澤征爾音楽塾VII等に出演。小松市立高等学校芸術コース非常勤講師。



トロンボーン 廣瀬 大悟

洗足学園魚津短期大学を経て、東京藝術大学卒業。トロンボーンを秋山鴻市、川原洋二、栗田雅勝の各氏に師事。ソリストとして竹本泰蔵指揮東京佼成ウインドオーケストラと共演。トロンボーン・クワルテット・メンバー。演奏活動の傍ら、音楽イベントのプロデューサー、ラジオパーソナリティやコンサートでの司会・ナレーターを務める。金沢大学人間社会学域、小松市立高等学校芸術コース、各非常勤講師。



チューバ 上森 菜未

富山県出身。国立音楽大学卒業。チューバを長谷川正規、古本大志、佐藤和彦、鈴木浩二の各氏に、室内楽を三浦徹、井手詩朗、齋藤充、阿部磨、アンドレ・アリの各氏に師事。ダヴィッド・ザンボン氏のマスタークラスを受講。大学在学中、R.V.ウリアムスのチューバ協奏曲を学内オーケストラと共演。第33回富山県新人演奏会に出演、北日本新聞音楽奨励賞及び富山県知事賞受賞。第32回ヤマハ管楽器新人演奏会に出演。

5日
(木祝)



チェロ タチアナ・ラヴロワ

ウクライナ国立チャイコフスキー音楽院卒業後、1996年から30年近くにわたり、ウクライナ国立歌劇場のチェリストを務める。歌劇場での活動の傍ら、キエフ室内管弦楽団(ローマン・コフマン指揮)で第3チェロ奏者、ボリス・リャトシンスキー国立クラシック音楽アンサンブル(ビクター・イコニック指揮)で第1チェリスト(ソリスト)を務めた。また全国アンサンブルであるキエフスカ・カメラータでは第3チェリストを務め、マチュラータオペラフェスティバル(2004)に参加し、リッカルド・ザンドナーのオペラ「フランチェスカ・ダリミニ」でソリストとして演奏した。直近ではウクライナ国立歌劇場(パレエ「勝者ワルツ」-チェロのロマンス)で3回ソロパートを演奏し、2022年3月3日に4回目の演奏を行う予定だった。ヴォロディミール・パンテレープ(Volodymyr Panteleyev)に師事。



チェロ ヤーナ・ラヴロワ

バーゼル音楽院卒業。オーケストラ・デルテアトロレジオ・ディ・バルマ、オーケストラ・シンフォニカG・ロッシーニ、オーケストラ・フィラルモニカ・マルキジャーナ等で演奏。ソリストと室内楽奏者として、国内および国際的なコンクールに参加。若手音楽家のための国際コンクール「Luigi Zanucoli」(バーゼル、イタリア)第一位、若い音楽家のための国際コンクール「Muzika Nadezhdi」(ホーメル、ベラルーシ)第一位、アカデミックおよびコンテンポラリー・ミュージックの国際フェスティバル「Farbotony」(カノウ、ウクライナ)第一位、国際コンペティション「21世紀の芸術」(ヴォーゼル、ウクライナ)第一位、ウクライナ、ジュリ・ボランスキー・キエフを偲んでのウクライナ全国大会第一位、子供と若者のための国際アートコンペティション「Sribny Dzin」(ウジホロド、ウクライナ)第一位、トーマス・デメンガ(Tomas Demenga)に師事。



司会 青島 広志

1955年東京生まれ。東京藝術大学および大学院修士課程を首席で修了し、修了作品のオペラ「黄金の国」(原作:遠藤周作)が同大図書館に購入され、過去2回の東京都芸術フェスティバル主催公演となる。作曲家としては「火の鳥」(原作:手塚治虫)、「黒蜥蜴」(原作:三島由紀夫)、管弦楽曲「その後のピーターと狼」、合唱曲「マザーグースの歌」、ミュージカル「11びきのネコ」など、その作品は200曲を超え、ピアニスト・指揮者としての活動も40年を超え、最近ではコンサートやイベントのプロデュースも数多くこなしている。東京藝術大学講師、洗足学園音楽大学客員教授、日本現代音楽協会、作曲家協議会、東京室内歌劇場会員。

7日
(土)



サクソフォン 筒井 裕朗

金沢二水高校でサクソフォーンを始め、金沢大学教育学部音楽科を卒業後、東京藝術大学別科を修了。2年間のフリー活動の後、金沢に戻りサクソフォーンの演奏、教育に携わる。パロックから現代まで幅広い曲を紹介している。1998年第3回石川県新人登竜門コンサートで岩城宏之指揮/OEKと共演。石川県立音楽堂はじめ風と緑の楽都音楽祭などへの出演も多数。後進の指導にもあたっている。アキエサクソフォンカルテットのメンバー。



サクソフォン 大徳 美幸

石川県内灘町出身。洗足学園魚津短期大学音楽科卒業。翌年、同校聴講科修了。風と緑の楽都音楽祭をはじめ様々なイベントやコンサートに出演し、活躍している。県内外の吹奏楽や音楽教室でサクソフォーンを、また吹奏楽では合奏指導等、後進の指導にあたりている。アキエサクソフォンカルテットのメンバー。金沢サクソフォンアンサンブル団長。

